

幾千回目の記念日を



FOR
ADULT ONLY!



幾千回目の記念日を

FOR
ADULT ONLY!



ほら
ぐずぐず
しな—い！

高1の夏休みは
一度きりなのよ！
すっかり
遊ばなきゃ！



なーにが
一度きりなのよ

長門に
確かめたって
いいんだぞ



このクラブだらけの
海イベントは一体
これで一万何千回自た？

なあハルヒ
お前がやり残した
こと、て何だよ
教えてくれ

終わらない夏休み、その
魅力的だが
このままじゃあお前がに
長門と朝比奈さんが
気の毒だ

涼宮マムモ
すいぶん落つていて
常識的な思考に
なってますから
からねえ

あなたも
うつす
気づいてるんじゃ
ありませんか？

高1の普通の
女の子がひと夏の間に
くつめたこと

それは
あなたにしか解決
できないことでは
ありませんか？

ああ
やっぱり
そういうことなのか…

俺にそれ以上の
こっぴどかき
思いを
しろってか！

くっ



なによー
キョーン
この岩場まで競争
だなんて、よっぽど
泳ぎに自信
あるのかと思ったら
全然じゃない



アハハハ



ほら、アハハと
あつた、ない、と
クズデにー

07



あ

アハハハ



なに、なに
キョーン
……!?





と... そんなに
したい...ん
だったら...
...ちゃんと
証拠...
見せていよ
...ね...



うわーうわー!!
あんた
こんなにしてたら
そりゃまともだ
泳げないでしょ!

昆布とか
引っかかん
なかつた!?

バカ!
オレは
正直まだ
...まて...





うわ
オレ...

あの
ハルコの
アノロ... なんか
かわってる...

はー

意外にうすい
ヘアード

あ...
...カマ
...カマ

はー
はー
はー

あれ
ほに
ハルと
これ...

...これって...
ガマンガって
ヤツでしょ!?
けこつてくる
もの... なお...

あ
あんな
だうて

バヤあ
バカッ

海水... いや
ない... まな...

なんだ面白そうなことならなんでもやってやろうって奴が

ホッキした男の子に触るのはじめて...なのかな?

まあ確かにこの夏休みはプールの時のお前の水着姿思い出して毎日寝まくりだったさ

あたり前でしょ!

え...

あ...み見たことくらいはあつわあつ

キョーミ本位でネットとか...?

だからゼッタイキョウミのほーがゴッソリさあ!

ああわかったよくれるーいから

処女だったんだ...へえ...意外

コイツのことだから大抵のことは中学時代やってまわると思ってたのに

こめんみくろまんそ使わせていただきました

かああ

どう...なの...!?



お前特にお
勤ま回るから

食い込んで
マンスジくまり
出ちャッてるし

ん...ん



やーやーしい
わねっ
そんなトコ
はっきり疑視
しちゃって



ん...ん



ああ...
正直 今こうして
...とこにじかに指を
這わせるると
思うと... そう...



それだけ...
...射精...
しちゃう...だ...

ほほ



どどど...
どどどどど

はあ!?
射精よ射精!
いっしょにやっ
てみるわ!!

いやじゃあ
ちよっと...
みせて
みせていよ



こうして...ほら
ちゃんと上下に
シコシコして
.....



.....

ババカ
男は誰そ
みんな
こっやって...

ああんた
...可ました顔して
普段そんなこと
やってんだ...
と変態...!



た...
た...







やばいやばー
出るってー！
出るってー！
離れろっこは！！

いーかー！
目の前で、出して
みなくてこのー！



あかったよ
よーく見て！
あー...



わ
悪かたな

ナマイキわ...
キョーゴとまに
生道能力が
ある...なんて...



あ...
これ...
キョーゴの
精子...



その時はあまのりた
動物的に感じて
キモク悪い……って
思ってたけど



おと則……家族の
どっこのどっこの
べつべつもあるなよ

あなたの両親だって
してるわよ



うちの
母親がね



親父のコレに
むしろぶりついてんの
見たことあるのね



変わ……
あなたのコレ……
そんなに汚いと
思えないわ……





塩味効いてて
美味しい

汚くない!



ええ
やだ
汚いっ!

あ、
コッ
あめ...



男が一日
スイーツ入ったら
止められるか!

バカ!
バカキョウのVレジャー

や

は

は

は



おのれこそ
普段から
いじりまくってんだろ

知らないわよ



ほらこのぶくりに
赤くぶくらんてるのは
何をよ

女は
自立たなくて
いいな

あ...

あ...



ウツツけ!

お前だったら
極太パイプとか
可憐いオモチャ
使うことうだ

や、指だて
入れたこと
ないわよ...

なに
にやバカ!

お前が?
またか

ホントよ!
怖いじゃ
ないの!

それに...

それに...
どっせ
その...

ほじめて
入れるんなら

そのうち...
あんたに...って
思った...し...



今更何言ってるのよ

……？

は

……入れたかったん
でしょ……

……
……
……

は



い……痛かったら
ガマンするなよ……

へーキよ



うわ
信じられん

……



わあ

わあ

オシ今

ハルヒと
セックスしてさ
!



た、大丈夫か
ハルヒ...

う...うん
こそ...
なんか...変な
気分ね...
あ...
あ...



今...あたしの中に
...キョーんなんかの
クニチン...が
入ってる...
なんて...

あ...
ほあ...



ああ...ってこそ
びっくりだ



...あ...

ん...

あ...



...動かしても
いいか...

な何
遠慮してんのよ

好きに
すれば?



あ...あ...
や

ガッ
ガッ
ガッ

グッ
グッ
グッ
グッ

うわ...
まんの甲
ホコホコして

ちゃんに
絡みついてくる
みたいだ...

ん...
ん...
ん...
ん...
ん...
ん...

ああとで
自分の指で
確かめて
みるよ

グッ
グッ
グッ

あ...
あ...
あ...
あ...



とそぐらい
女の子はみんな
やうてるわよ！

みくるちゃんや
有希だって
実は……そりー

……



あ、何想像して
コーンしてるのよ！

してない
してない

ウン！

だって中一瞬間
おっまくな、たし！

んなわけ
あるか？

フワッ
フワッ
フワッ



とどこれが無事
開通したんだ

これからほ
バイブお十二
し放題じゃないか
よかったな

ほあ

ほあ

ほ

ほ
ほんでよ
バカ!

いらないわよ!

……あんたが
いらぬに……





あたしが
そういふ気分の
時はすぐに
駆けつけること
!

そそーよ！
何のために
あなたにチキチキ
ついてると
思ってるの！

グッ
グッ
グッ

いいわね！



ちこちこ

お好みに
お使い下さい
ハルヒ様



ちないとー
死刑だから！



た...
いくら
お前専用でも
いつまでも
固いままでは
いなくなる...マ

はあ...

ん...!
ん...!



しか...
...マ...
ほほ...限界
なんだ...

もう...
抜いて...
...出して
いい...か...

も...

はあ...
はあ...

は

...

また...



あ...あ...
き...
あたした...?
イヤたい...
の...

はあ...
はあ...

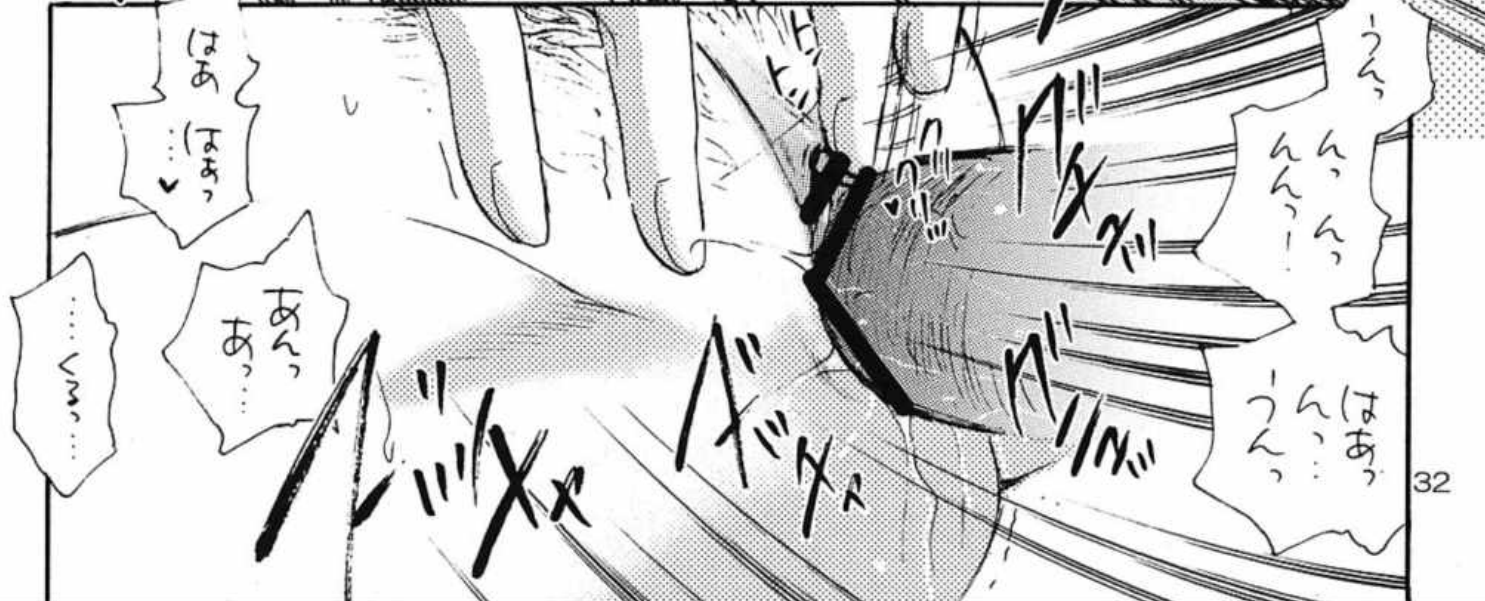
こ...このまま
抜かないと...
不用意に中で
出てマ困るものが
...

もう...もう
...
はあ...
はあ...

はあ

はあ...
はあ...

はあ...





あ...また、

アハハ
アハハ
アハハ

ガッガッガッガッ
ガッガッガッガッ
ガッ

あ、
アハハ...

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ
ガッ
ガッ

ガッ

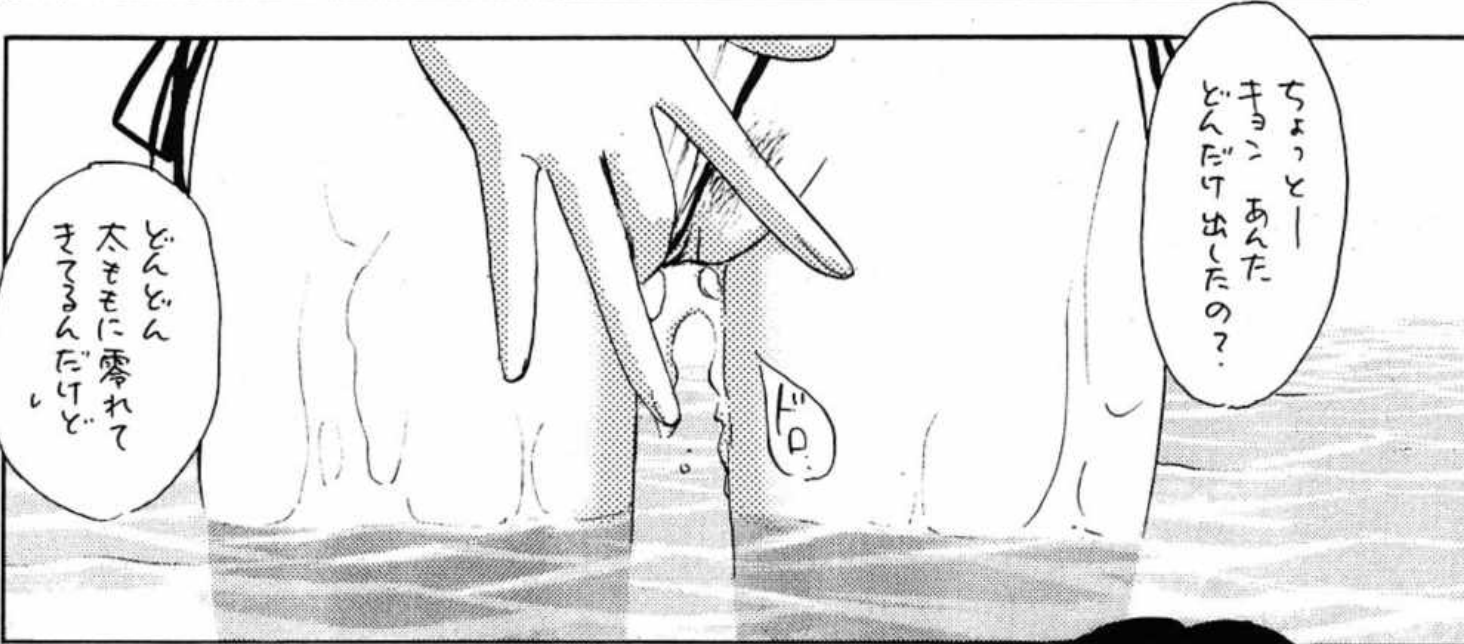
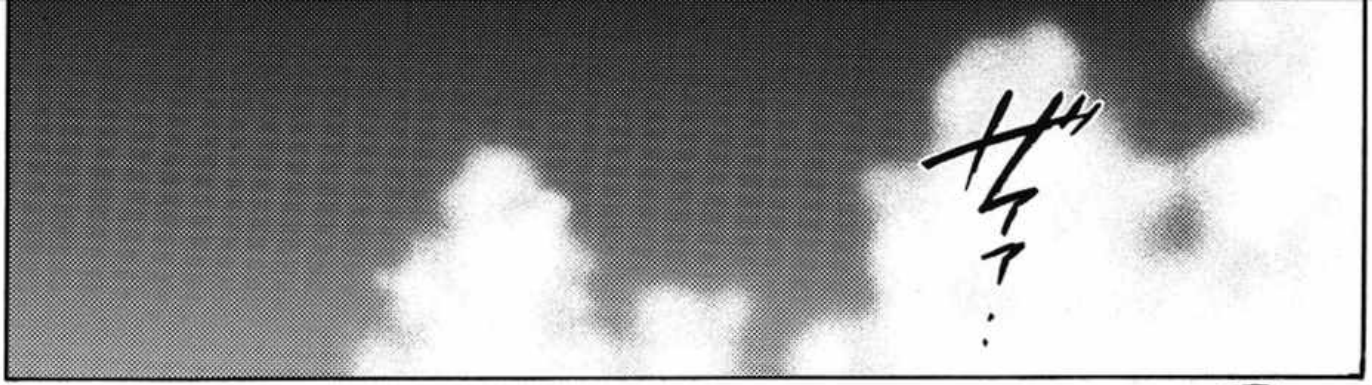
ああ
オレさ、
そう...
クエダ、
...

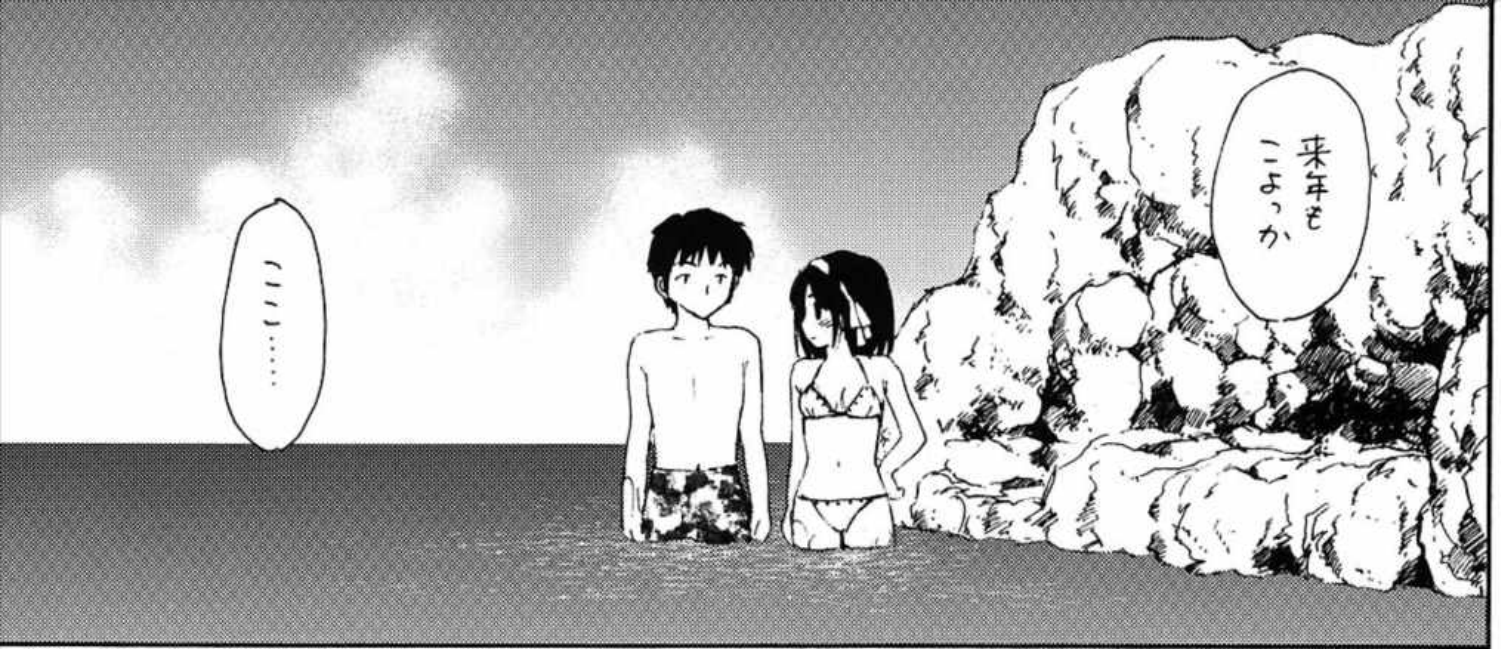
ガッガッガッ
ガッガッガッ
ガッガッガッ
ガッガッガッ...!!

ガッ
ガッ
ガッ











結局ループは
この先あと
2千回以上
続きました

どうもこんにちは。ミスティック・コードの
シャイロ余目(あまるめ)です。

今回の本は、今年夏コミに冒頭部分を無料配布いたしました。

ハルビ・エンドレスエイト本の完成バージョンです。

途中、ひっきりなしに仕事に出ているもので、なかなか進められず

ずいぶん内容にも迷ってしまいましたが(エロとはいえ

台詞回しとか展開とかやっぱり迷います…)ようやく完成となりました。

ハルビ本は今回が4冊目となります。

ウチの本は同一作品のネタをやると大抵設定をつなげるのですが

今回のハルビ本は今までのものとは切り離して

キョン×ハルビの初体験モノということにしましたが、どんなものでしょ。

みぐる、有希がほとんど出せなかったのが心残りですが。

ああ、せめてイラストくらい描いておくんだった。

◆◆◆幾千回目の記念日を◆◆◆

発行■ミスティック・コード

<http://www.5c.biglobe.ne.jp/~m-chord/>

発行日■2009/12/31

印刷■しまや出版様

MYSTIC CHORD 39
THE MELANCHORY OF HARUHI SUZUMIYA BOOK

